

## ITUAJより

### 編集後記

IoTにまつわる標準化規格の中で、「Wi-SUN」は、数少ない日本発の規格です。Wireless Smart Utility Networkの略で、電気・ガス・水道などで用いられるメーターに端末機を搭載し、自動検針や状況監視、動作制御などの目的で行っていた無線技術の開発がベースとなっています。障害物などがあっても電波が届きやすく、他の機器などからの干渉も少ない920MHz帯の電波を用いる標準規格で、超低消費電力、かつ広い伝達距離を実現しており、乾電池駆動の機器でも、通信頻度が1日数十回程度なら何年も連続で稼働できるとされています。

今月号の特集は、その「Wi-SUN」です。現在どのように活用されているのか、今後の展望は？ ぜひご一読ください。

## ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら [https://www.ituaj.jp/?page\\_id=793](https://www.ituaj.jp/?page_id=793)

## 編集委員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	白江 久純	総務省 情報通信国際戦略局
〃	稲垣 裕介	総務省 情報通信国際戦略局
〃	財津 奈央	総務省 情報通信国際戦略局
〃	網野 尚子	総務省 総合通信基盤局
〃	深堀 道子	国立研究開発法人情報通信研究機構
〃	岩田 秀行	日本電信電話株式会社
〃	中山 智美	KDDI株式会社
〃	小松 裕	ソフトバンク株式会社
〃	津田 健吾	日本放送協会
〃	石原 周	一般社団法人日本民間放送連盟
〃	吉田 弘行	通信電線線材協会
〃	中兼 晴香	パナソニック株式会社
〃	牧野 真也	三菱電機株式会社
〃	東 充宏	富士通株式会社
〃	飯村 優子	ソニー株式会社
〃	江川 尚志	日本電気株式会社
〃	岩崎 哲久	株式会社東芝
〃	田中 茂	沖電気工業株式会社
〃	三宅 滋	株式会社日立製作所
〃	斧原 晃一	一般社団法人情報通信技術委員会
〃	菅原 健	一般社団法人電波産業会
顧問	小菅 敏夫	電気通信大学
〃	齊藤 忠夫	一般社団法人ICT-ISAC
〃	橋本 明	株式会社NTTドコモ
〃	田中 良明	早稲田大学

## 編集委員より

### 2016年世界電気通信標準化総会 (WTSA-16)

総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課

いながき ゆうすけ  
稲垣 裕介



2016年10月25日から11月3日まで、チュニジア共和国のヤスミン・ハマメットにて開催されたWTSA-16に出席しました。

今回のWTSA-16では137の規制官庁・組織等から約700名の参加がありました。今回開催地となりましたチュニジアですが、当初聞いていた話では「非常事態宣言が出て大変危険だ!」、「ISが近くまで迫っていてテロに遭遇する可能性も!」ということでしたが、実際行ってみると会場周辺は警察や軍による厳重な警備が行われており、危険が迫っているという雰囲気は微塵も感じられませんでした。また、チュニジア政府からは、ホテル・会場間の送迎、レセプションへの招待などの多くのもてなしを受けました。会合では、先進国と途上国や地域間での対立がかなり見受けられましたが、最終的には妥協がなされ合意することができ、成功裏に終えることができました。この度プレナリーで議長を務めた元チュニジアテレコムCEOのMoktar Mnakri氏が、対立の続く会場をユーモアで和ませてくれたおかげだったかもしれません。その夜、会合後の深夜に宿泊先のホテルのロビーでMoktar Mnakri氏とお会いした際、握手させていただきました。

私自身、このような会合に携わる機会を得られましたこと、大変光栄に思っています。また、APTの準備会合から、チュニジア現地にて深夜、早朝、土日にご対応いただきました関係者の皆様方には深く感謝いたしますとともに、関係者の皆様方には、次回WTSA-20の際にも引き続きのご支援、ご協力を賜れば幸いです。



## ITUジャーナル

Vol.47 No.2 平成29年2月1日発行／毎月1回1日発行

発行人 小笠原倫明

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 森 雄三、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会